

貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 95,883,639】	【流動負債】	【 6,988,794】
現金及び預金	83,020,882	買掛金	5,587,652
売掛金	7,711,129	未払金	195,480
未収入金	36	未払費用	15,180
商品	2,043,538	預り金	298,582
貯蔵品	7,440	未払消費税等	891,900
未収法人税等	3,100,614		
【固定資産】	【 6,814,174】	負債の部合計	6,988,794
(投資その他の資産)	(6,814,174)	純資産の部	
投資有価証券	100,000	【株主資本】	【 95,709,019】
差入保証金	5,500,000	(資本金)	(90,000,000)
繰延税金資産	1,214,174	資本金	90,000,000
		(利益剰余金)	(5,709,019)
		繰越利益剰余金	5,709,019
		純資産の部合計	95,709,019
資産の部合計	102,697,813	負債及び純資産の部合計	102,697,813

個 別 注 記 表

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記	
1. 資産の評価基準及び評価方法	
有価証券の評価基準及び評価方法	
ア 時価のあるもの	
期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。）	
イ 時価のないもの	
移動平均法による原価法	
2. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項	
消費税等の会計処理	
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。	
II. 株主資本等変動計算書に関する注記	
1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数	1,800株
2. 当該事業年度の末日における自己株式の数	-株
III. 税効果会計に関する注記	
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生原因の主な内訳	
繰延資産損金算入限度額超過額	239,820円
繰越欠損金	1,219,758円
繰延税金資産合計	1,459,578円
未収事業税	245,404円
繰延税金負債合計	245,404円
IV. 一株当たり情報に関する注記	
1. 純資産額	53,171.68円
2. 当期純損失額	1,220.12円